



Be an ACE! 大志・貢献・活力

県立直江津中等教育学校
H28 学校だより No. 31

平成 28 年 12 月 2 日 (金)
発行

4年生海外研修を振り返って

4年生は本校最大の行事「海外研修」を終えました。これまでの先輩たちがそうしてきたように、アメリカの地で自ら体験し、自らの力でアメリカ滞在中の多くの場面を乗り越えてきました。一回りも二回りも成長した4年生のこれからの活躍にますます期待が膨らみます。海外研修を終えて、4年生の感想を以下に紹介します。

- ・この2週間本当にたくさんのことを吸収した。自分の想像していたアメリカの生活の現実とのギャップを感じたり、自分の英会話力の低さだったり、色々なことが刺激となった。これらを感じられたのは実際に研修してみたからこそ分かることであったから、この学びをキープしていきたいし、視野も広げたいと思った。
- ・行く前はとても憂鬱だったし、実際に行ってみて自分の英語が通じなかったりすることも何度もあったが、あきらめずに言い換える努力をしたり最後まで伝え切ろうとすることはすごく大切だと思った。
- ・本当に刺激だらけの毎日でした。怖かったり不安だったり文化の差など大変なこともたくさんあったけれど、自分の自信につながりました。アメリカでしかもホームステイが1人でできたという経験はどんなこともあきらめずに頑張れる力になる気がしています。また、この海外研修で、話したいのに英語で言えない悔しい場面もたくさんありました。その悔しさをバネにもっともっと英語はもちろん、勉強も他の事にもチャレンジしようと思いました。
- ・海外研修は自分にとってすごくいい体験になった。日本から出て1人で何でもしなければならなくなり、親のありがたさや、今まで自分がどれだけ幸せな人生を送って来たのかをすごく痛感した。これからはもっともっと英語が話せるようになりたいと思うし、今生きている時間がどれだけ幸せなのか毎日毎日大切にしていきたいと思った。



今後の予定

- 1 2月5日 (月) 4、5年生2学期中間考査 6年生三者面談
- 1 2月6日 (火) 4、5年生2学期中間考査 6年生三者面談
- 1 2月7日 (水) 6年生三者面談 カウンセラー来校日 (午前)
- 1 2月8日 (木) 6年生三者面談 P T Aコーラス練習 (19:00音楽教室)
- 1 2月9日 (金) 6年生三者面談



第2回PTAコーラス練習がありました～40人以上のメンバーが参加～

11月29日（火）、12月23日の合唱披露に向けた第2回のPTAコーラス練習がありました。保護者の皆さん約40人と校長はじめ7人の教員が放課後の音楽室に集い、熱く歌声を響かせました。前回同様、本校の音楽教員が、じっくり時間をかけて準備体操や発声練習を行いました。「早く歌いたい!」と、うずうずしてくる気持ちを抑えながらもしかり発声練習を行った後、いよいよ歌います。今回はパート練習をせず、初めから合唱しました。短く区切りながら丁寧に指導してもらったコーラス団員は前回よりもさらに手ごたえを感じている様子でした。練習後の保護者の皆さんの様子は、足取りも



軽やかで笑顔にあふれていました。男性の保護者に「人数が少ない貴重な男声ですから、次回も来てくださいね」と声を掛けると、「もちろんです。楽しくて仕方がない。」と答えてくれました。1日の仕事を終えて疲れもあるはずですが、疲れも吹き飛ばすような充実した練習だったことが分かりました。コーラス団員は随時募集しています。「合唱は中学校以来やったことがない」という人も大歓迎です。これを機会に、直江津中等の保護者と教員で充実した時間を過ごしませんか。これから参加したいという方は担当まで（025-543-2898）ご連絡ください。次回の練習は12月8日です。

PTA視察旅行がありました～信州大学松本キャンパス、屋代高校～

他の高等学校の特色や取組を学び、今後の教育活動やPTA活動に生かすため、また、大学について見聞を広め進路意識を高めるために毎年PTA視察旅行を行っています。今年度は11月22日（火）に実施し、7名の保護者と2名の教師が長野県の視察旅行に参加しました。

今年度は「子どもたちの未来を広げるキャリア教育」に焦点を当てて視察を進めました。一行はまず、信州大学の松本キャンパスを訪問。松本キャンパスには、医学部、人文学部、理学部、経法学部があります。キャンパスを見学し、キャリア教育の講義と大学生活の説明を聞きました。午後は屋代高等学校を訪問しました。屋代高校は平成24年に附属中学校を開校、平成15年よりSSH（スーパーサイエンスハイスクール）の指定を受け、旧帝国大学をはじめ多くの国公立大学に合格者を出しています。視察団は特色ある教育活動について説明を聞き、施設を見学しました。この日の信州は小春日和。天候のように充実した視察となりました。以下に参加した保護者の皆さんの感想を紹介します。



- ・信州大学は時代の多様なニーズに対応し、社会人として働いていける豊かな人材の育成を目指している様子が伝わってきた。保護者も大学の様子を学ばないといけないと実感した。
- ・実際に大学の話を聞いて知識も深まった。退学率15%や長野県内就職率40%など、相性も大切だと感じた。まだ大学進学まで時間があるので親の知識も深めたい。
- ・屋代高校は志の高い生徒を育てている様子が伝わってきた。自ら学ぼうとする姿勢やチャレンジしようとする意欲を本校の生徒にももち続けてほしいと思う。
- ・屋代高校は国際社会で活躍できる人間を目指すという大学より先を考えている点に本校との共通点を感じた。この先も交流を深め、共に発展できればいいと思う。

鳥インフルエンザについて～野鳥を触らない、鳥のフンを触らない、踏まない～

鳥インフルエンザが県内の農家の鶏に発生しました。病気の鳥と接触したり、フンを吸い込んだりしない限り、感染することはほとんどありません。死んでいる野鳥を触ったり、鳥のフンを触ったり踏んだりしないよう学級で生徒に伝えました。ご家庭でも再度確認をお願いします。